



冬でもバイクに
乗る派



冬はバイクに
乗らない派

冬のトラブル「バッテリーあがり」を解消 バッテリーキーパーで いつでも一発始動!

バッテリーは気温が下がると性能が低下してしまう。

またグリップヒーターを装着すると電力消費が多くなるのでバッテリーの負担も高くなるのだ。

冬の間何も対策しておかないと、バッテリーが上がりのリスクは急上昇。

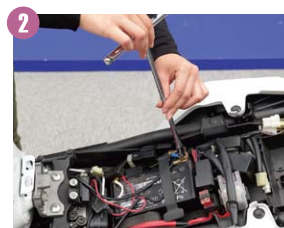
乗る派も乗らない派も、バッテリーキーパーでバッテリーのコンディションを整えておこう!



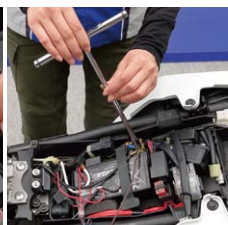
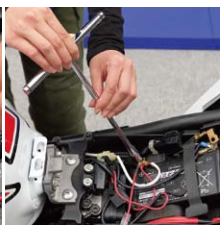
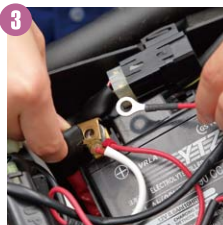
バッテリーキーパーⅡ

Q5K-YSK-001-Y33
20,520円(本体価格19,000円)

- 適合バッテリー：9Ah～28Ah/10HR
- 定格：入力/AC100V～240V 50-60Hz
出力/DC12V 1A



今回は、MT-09への取り付け手順を見ていこう。①まずシートをはずす。②車両のバッテリーの「マイナス端子」を始めにはずしそこに「プラス端子」をはずす。



③バッテリーのプラス端子に、付属配線の赤線端子を共締めする。

④マイナス端子に、車両のマイナス配線と付属配線の黒/赤線端子を共締めする。

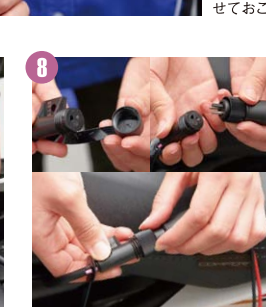
取り外し・接続手順

外すとき
マイナス端子 プラス端子
最初に **－** 次に **＋**

接続するとき
プラス端子 マイナス端子
最初に **＋** 次に **－**



注意:必ず順番どりに作業すること。
順番を間違えるとショートを起こす恐れがある。



⑦バッテリーキーパーと防水プラグを結線する。

⑧防水プラグの防水キャップをはずし、防水プラグと防水ソケットを接続。

⑨バッテリーキーパーと電源コードを接続し、電源プラグをAC100Vに差し込み充電開始。正常に接続できていればまず赤ランプが点灯して充電を開始する。80%以上充電されると緑ランプが点灯する。維持充電に切り替わると赤ランプが消えて緑ランプのみの点灯になる。

LEDによる充電状況表示

OFF	充電中	80%～	維持充電中
FULL	FULL	FULL	FULL
CHARGE	CHARGE	CHARGE	CHARGE

つないでおくだけで、
バッテリーを最適な状態に
保ってくれる優れモノです!



主な仕様

商品名	デジタルスイッチング回路搭載の小型、軽量モデル バッテリーキーパーⅡ	維持充電器のベーシックモデル バッテリーキーパー
部品番号	Q5K-YSK-001-Y33	Q5K-YSK-001-Y32
価格(本体価格)	20,520円(本体価格19,000円)	13,824円(本体価格12,800円)
適合バッテリー	回復充電	12V9～28 (Ah/10HR)
	維持充電	12V9～28 (Ah/10HR)
バッテリータイプ	鉛バッテリー(MF, 液入り)	
入力	AC100～240V(50/60Hz)	AC100V(50/60Hz)
出力	DC12V1A	
寸法(mm)	巾	140
	奥行	82
	高さ	39
重量(kg)	約	0.4
	約	0.7
	約	1.5
コード寸法(m)	入力側	約1.8
	出力側	約1.7

付属品(共通)



防水コネクタセット同梱品

- 車両側
 - ①モーターサイクル配線キット
 - ②防水プラグコード
 - ③ワニグチクリップコード
- バッテリーキーパー側
 - ①モーターサイクル配線キット
 - ②防水プラグコード
 - ③ワニグチクリップコード

補修部品

部品名称	品番	価格(本体価格)
①モーターサイクル配線キット	Q5K-YSK-001-Y34	2,160円(2,000円)
②防水プラグコード	Q5K-YSK-001-Y36	1,836円(1,700円)
③ワニグチクリップコード	Q5K-YSK-001-Y35	648円(600円)

○使用予定車種のバッテリー容量を確認のうえお求め下さい。○バッテリーキーパー本体は防水仕様ではありません。雨水がかからないところでご使用下さい。○モーターサイクル配線キットは汎用品のため、線の取り直しやカブラの固定に、モーターサイクルの整備知識を要します。またカブラの固定には市販のネジ、金具等を別途ご準備願います。○エンジンを始動する時は、必ずバッテリーキーパーをはずして下さい。(ヒューズ切れ等、不良の原因となります)

※バッテリーキーパーはバッテリーを正常な状態に保つための維持充電器です。上がったバッテリーの再充電には、能力不足場合があります。